



「神の母よ、我等信者は今日
爾の降臨に蔭はれて欣ばしく
祭り、爾の至浄なる像を仰ぎ
て熱切に云ふ、爾の尊き庇護
にて我等を覆ひ、我等を諸の
悪より脱れしめて、爾の子ハ
リストス我等の神に我が霊を
救はんことを祈り給へ。」
(生神女庇護祭 トロパリ)



仙台正教会
教会だより

2026年
10月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四二〇
TEL(〇二二)二二五-二七四四
FAX(〇二二)二二四-三〇八〇
<http://www.sendai-orthodox.jp>
orthodox@hyper.ocn.ne.jp

教会では毎年10月14日に生神女庇護祭を祝います。生神女とは、「神を生みし女」を意味するロシア語「ボゴロディツァ」の日本語訳で、「神を生みし者」を意味するギリシャ語「テオトコス」に由来する言葉です。

このテオトコスという言葉が用いられた最も古い記録は、西暦269年に致命したロマのパパ聖イッポリト(ヒッポリュトス)の著作とされています。すなわち3世紀には既に「テオトコス」という言葉は使用されており、4世紀になると当たり前に使われるようになりました。

しかし5世紀になると当時のコンスタンチノープル大主教ネストリイ(ネストリウス/在位428-431)は、「テオトコス」という用語は適切ではなく、「クリストトコス」(ハリストスを生みし者)こそがマリヤ

を表すに相応しいとの説を唱えました。これはハリストスの「神性」と「人間性」、そして「位格」をどのように理解するかという重要な問いを含むものであり、その論争の激化に伴い、東西ローマ帝国の両皇帝は431年にエフェス公会を招集してネストリイは排斥され、「テオトコス」の称号は公認されるに至りました。

もちろんハリストスは「万世(よろずよ)の前に父より生まれ」た方ですが、「聖神及び童貞女マリヤより身を取り人と為」られた方でもあります。すなわち永久の神が処女に宿り、こうしてマリヤの胎は「天より廣きもの」となりました。

ハリストスはマリヤを通して人としてお生まれになり、救いの業を完成されました。また、ハリストスの救いが私たちに伝えられたのは、多くの聖人達を通してでした。確かに神と人との仲保者はハリストスただお一人ですが、神はマリヤや聖人達を通して私たちを救いに招かれたのです。故にマリヤや聖人達を通して神に救いを求めることは、神の業に倣うことでもあるのです。(司祭ルカ田畑隆平)

敬老の日おめでとう!



仙台教会では9月13日(日)の聖体礼儀後に敬老会が催されました。終始アットホームな雰囲気の中、温かなひとときを過ごすことができました。

敬老会開催



モレーベン



新執事の紹介



笹川執事長の乾杯の発声と参加者を代表し本多姉の挨拶



最後は山田夫妻のギターとピアノに合わせて聖歌隊と参加者で合唱



敬老の日のお祝いに仙台教会オリジナル・バッグをプレゼントしました!



高橋(紀)兄によるマジックショー





水口師による全体講話



熱心に講話に耳を傾ける



初級クラス



中級クラス



上級クラス



誦経奉仕者研修会

9月23日(木)・秋分の日に東北ブロックの「誦経奉仕者研修会」が行われ、東北の司祭4名と信徒30名が会場である金成教会に集いました。当管轄区からは仙台から4名、中新田から4名の計8名の信徒が参加しました。

当日の最初のプログラムはダヴィド水口神父様による講話「第三時課の聖詠について」。「時課とは何か」の解説から旧約詩文の特徴、聖詠の解釈の仕方、そして三時課で読まれる3つの聖詠(第16聖詠、第24聖詠、第50聖詠)の解き明かしについて、詳細な資料を基にみっちり1時間お話しくださいました。

講話の後は初級者、中級者、上級者の3グループに分かれて司祭による実技指導が行われました。初級者クラスでは誦経の基礎となる聖三祝文・天主經について、中級者クラスでは気を付けるべき発音などについて、上級者クラスでは音程や声量などについて学びました。

誦経奉仕者研修会の内容については毎年ブロックの宣教会議で話し合い、改善していますが、今年が最も「参考になった」との声を頂けたように思います。

最後に一関教会の小野寺執事長より懇親会の案内があり、程なくの再会を約束して解散しました。

東北ブロック宣教会議



9月17日(休)午後1時より一関教会にて東北ブロックの宣教会議が行われ、仙台からは田畑神父と山中姉が出席しました。会議では主に今年度のブロックの活動について話し合わせ、各行事の要綱がまとめられました。

第2回徹夜祈勉強会

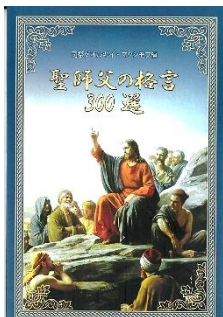
9月19日(土)15時より、2回目となる徹夜祈の勉強会が開かれました。

この日は翌日曜日の晩に行われる生神女誕生祭の徹夜祈を題材に、祭日になるように変わるのかについて学びました。



聖師父の格言300選

この度、『聖師父の格言300選』という本の日本語訳がロシアで出版され、訳者であるセバステアン・カラシニコフ兄が生神女就寝祭の日に仙台教会に持参し、寄贈してくださいました。聖歌隊指揮者の土田兄も翻訳に携わっておられます。頒布献金目安 千円。



献金報告 (8.19～9.20)

○聖堂内献金

○お米 婦人会

○納骨献金

門間新

○パニヒダ献金

大津真樹子(櫻井恵美子姉
一年祭)

水口敦子、菅原きみ子

木村良治、村井恵子

伊勢洋子、千葉弘樹、笹川皓

山本理恵子

渡辺ひろ子

山中由美、佐々木隆

○聖名祭感謝献金

熊谷壮仁・熊谷崇彦・金澤篤彦、

村井恵子

田畑つばき、山中由美、山中

歌子、高橋秋子、佐藤幾久子

○敬老感謝献金

岡多喜子、平塚裕、永元道子、

熊谷経光、千葉温、笹川皓、

佐藤幾久子、村井恵子

太田ちえ子、本多弘子、高橋

紀武、高橋秋子

渡辺ひろ子

○感謝献金

宮崎正美

○会報献金

川股洋一郎

※敬称略

中新田正教会だより

中新田教会では8月22日(土)から23日(日)にかけて司祭の巡回があり、主の変容祭をお祝いました。聖体礼儀後には新果新蔬の成聖祈祷が行われ、信徒達が持ち寄った野菜や果物が成聖されて、昼食の時に分かち合われました。

また、9月13日(日)の代式祈祷の際には奉仕作業として生垣の剪定が行われました。



→信徒が持ち寄った果物と野菜類



←昼食の一幕



白河正教会だより

白河教会では9月4日(金)から5日(土)にかけて司祭の巡回があり、徹夜祈祷と聖体礼儀が行われました。また、聖体礼儀に続けて秋の総パニヒダが行われ、白河教会の全ての永眠者を記憶して祈りを献じました。

昼食を挟んで午後からは西日本主教教区から出版されている『正教要理』(トマス・ホプコ著/ダヴィド水口優明訳)を用いて勉強会が行われました。『正教要理』はネットでも読めますが、冊子の頒布もしていますのでご希望の方は田畑神父まで。



聖歌研修会

「聖体礼儀の流れについて」



聖体礼儀がどのような構成・順番で組み立てられているのか、その流れを学び、その意味について、また祈祷中の心得についても学びます。

(申込:11月1日まで)

講師:長司祭ダヴィド水口優明師
日時:11月7日(土)13時-15時半
会場:仙台ハリストス正教会



10月14日
至聖なる我が女
生神女永貞童女
マリヤの庇護祭

永眠

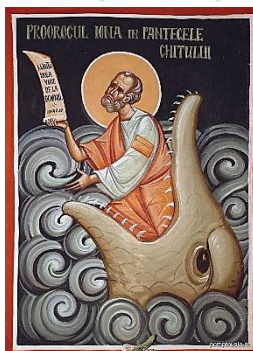
九月二十二日【中新田教会】
ウエラ 鈴木多美子 姉(90歳)

永遠の記憶

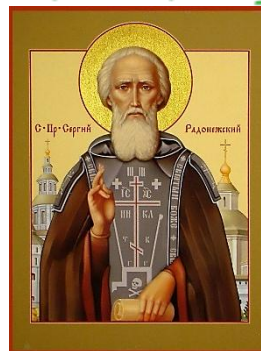
10月聖名日 モレーベンのご案内

10月18日(日)聖体礼儀後

10月の聖名日モレーベンに該当する方々です。ぜひご参拝ください。



▲聖預言者イオナ



▲ラドネジの聖セルギイ

聖名日	聖 名	氏 名(敬称略)
10/5	イオナ(聖預言者)	伊藤治男、小松貢平
10/8	セルギイ(ラドネジの奇蹟者)	鈴木桂一郎、高橋清太、マロフ・セルギイ、高橋章紘、山田瑞樹、山田廣志
10/9	イオアン(聖使徒福音者神学者)	加藤 進、木村茂樹、木村秀一、小堀敬大、菅原伸幸、鈴木貴之、高橋紀武、板橋宏治、早坂 盤、早坂恒輝、吉田光一、若松勝三、恩田 修
10/13	ミハイル(キエフの府主教)	桜井正紀
10/14	ロマン(コンスタンチノーブルの聖歌者)	小松民雄、猪股弘平、金子論満、本間俊平
10/18	ハリティナ(ポントの聖致命女)	早坂佐和子
10/22	アンドロニク(エジプトの克肖者)	本間金吾
10/24	ジナイダ(聖致命女)	渡辺静江
10/31	ハリサ(マゲインスカの聖大致命女)	土田宇快
10/31	ルカ(聖使徒福音者)	沢辺康夫、高橋克拓、中川国利、平塚 裕、田畑隆平神父



信徒懇親会のご案内



1日目

- ・10時 聖体礼儀
- ・12時 猊鼻溪にて昼食
- ・13時半 舟下り
- ・15時半 東山和紙の里
- ・19時 懇親会

2日目

- ・10時 平泉世界遺産 ガイダンスセンター
- ・11時半 毛越寺、中尊寺
- ・12時半 平泉レストハウスにて昼食、解散



【日時】11月15日(日)ー16日(月)

【会場】厳美温泉「亀の井ホテル」

【参加費】20,000円 【申込締切】10月26日



一閃の光と風を感じに
お出かけください!!
東北ブロック信徒懇親会



一閃の光と風を感じに
東山和紙の里

日 時：2026年11月15日(日)・16日(月)

集合場所：一閃・ハリストス正教会

時 間：午前10時「聖体礼儀」

参 加 費：大人¥30,000(子供¥10,000)

振替口座：2026年10月26日

お申し込み：一閃・ハリストス正教会

TEL・FAX0191-34-9398



執事会報告

日時：令和8年9月6日午後1時半～4時
場所：会館3階第1集会室

一、報告事項

8・9(日) 定例執事会

8・15(土) 徹夜禱

8・16(日) 変容祭聖体礼儀、聖名祭モレベン、聖歌隊総会

8・22(土)・23(日) 田畑神父中新田巡回

8・23(日) 代式、聖堂清掃

8・27(木) 生神女就寝祭徹夜禱

8・28(金) 生神女就寝祭聖体礼儀

8・29(土) 徹夜禱

8・30(日) 主日聖体礼儀、門間家納骨

9・4(金)・5(土) 田畑神父白河巡回

9・5(土) 徹夜禱

9・6(日) 主日聖体礼儀、執事会

伝道会 毎週火・水曜開催

合唱団 会館使用なし

一般会計 定額献金34%、参堂献金32%、
臨時献金9%

収益事業 来月ピアノの調律有り。今年は

1台のみ一万四千円の予定。

二、協議事項

(1) 敬老会の件

・今年はお祝いの品をオリジナルバッグにしたが、食べ物と違いグッズ類だと賞味期限や各人の体調等を考慮する必要がある。また発送の労力や送料の負担も少ないため、次年度は参加できなかった方にも郵送する方向で検討する。なお、70歳、77歳と80歳以上の方に送るという方法は混乱を招くため、敬老会に参加した70歳以上の方には全員に差し上げ、郵送するのは80歳以上の方のみとするということを現時点での案とする。

・余興はイオアン高橋兄の手品と、キャンプだホイの報告会、2・3曲の合唱とする。

(2) バザー代案の件

・以前の案は一旦仕切り直しとする。

(3) 保険更新の件

・最適な保険を探すため保健の窓口へ相談に行ったが法人は対象外。

・昨年2社ほど見積もりを取ったが、今

年も相見積もりを取る。

・最終判断は神父に一任する。

(4) 門扉の件

・アンドレイ高橋執事が使用には問題ない程度まで修繕済み。さらに改善する予定。

(5) 聖堂の亀裂の件

・聖堂外壁の亀裂の周囲が黄色く汚れてきたが、強度等に問題が生じた訳ではなく、掃除をするだけで構わない。

(6) 執事代務者の件

・継続課題。

三、その他

・バザーの代案として芋煮会をする。バザーと違い芋煮会は新しい人を招くことには繋がらないが、現在未信徒の参拝者が多く、信者間の親睦を深めるとともに、彼らとの交流の機会を設けることが目的。その為開催日は日曜とし、10月18日の聖体礼儀後とする。会費は500円とし、アンドレイ高橋執事を実行委員長として叩き台を作成、早急に形にする。

10月の行事・奉事予定

○仙台教会

3日(土) 主日徹夜祷(17時半) 第1調

4日(日) 祭後第18主日聖体礼儀(10時)

コリンフ後188端9:6-11

マトフェイ77端18:23-35

○定例執事会

10日(土) 主日徹夜祷(17時) 第2調

11日(日) 祭後第19主日聖体礼儀(10時)

コリンフ後194端11:31-12:9

ルカ17端5:1-11

■月例パニヒダ

13日(火) 祭日徹夜祷(17時)

14日(水) 生神女庇護祭聖体礼儀(9時)

17日(土) 主日徹夜祷(17時) 第3調

18日(日) 祭後第20主日聖体礼儀(10時)

ガラティヤ200端1:11-19

ルカ26端6:31-36

◎聖名祭モレーベン

18日(日) 聖体礼儀後

*芋煮会(どなたでもご参加ください!)



24日(土) 徹夜祷はありません

25日(日) 祭後第21主日代式祈禱(10時半)

ガラティヤ203端2:16-20

ルカ30端7:11-16

◆聖堂清掃奉仕日

○白河教会

1日(木) 教会清掃(9時30分)

2日(金) 主日徹夜祷(18時)

3日(土) 祭後第18主日聖体礼儀(10時)

18日(日) 祭後第20主日代式祈禱(10時)

○中新田教会

11日(日) 祭後第19主日代式祈禱(10時)

奉仕作業

24日(土) 廻家祈禱と聖歌練習

スボタ大晩課(17時)

25日(日) 祭後第21主日聖体礼儀(10時)

月例パニヒダ ★収穫感謝祭

○教団・教区・ブロック

15日(木) 宣教キャラバン(十文字)

22日(木) 宣教企画委員会(東京)

27日(火) 宣教献金案内発送作業(仙台)

その他の予定

【聖歌会】

(練習)11日(日)

(発声)25日(日)

【伝道会】

・毎週水曜日

18時半より

・場所 会館3階

第1集会室

芋煮会のご案内

仙台教会では、皆さんとの交わりの機会を設けたく、教会で「芋煮会」を行います。

初めての試みのため不手際もあるかと思いますが、お気軽にご参加ください。雨天決行。

日時:10月18日(日) 聖体礼儀後
参加費:500円(高校生以下無料)